



1562年にウィーンに移り、フェルディナンド1世の庇護に入ってから、アルチンボルドは皇族の肖像画（現在は失われたり所在がわからなくなったりしている）をいくつか手がけ、1563年には最初の「四季」(P83/P89/P95)連作を制作した。



オーストリアの公文書には、アルチンボルドがハプスブルク家のフェルディナンド1世（1503-1564年、在位期間1556-1564年）、マクシミリアン2世（1527-1576年、在位期間1564-1576年）、ルドルフ2世（1552-1612年、在位期間1576-1612年）に仕えた期間の功績について、賞賛の言葉が記されている。



「火」(細部)

カンバスに油彩、75 x 66 cm

スイス 個人蔵